

『ダイワ・オルタナティブファンド・シリーズ “RICI” 連動元本確保型ファンド(豪ドル建)2005-10』 ジム・ロジャーズ®氏インタビュー

大和証券投資信託委託株式会社

3月25日、シンガポール在住のジム・ロジャーズ®氏にインタビューを行いました。その一部内容についてファンドレターとしてまとめましたので、ご参考までに紹介いたします。

※下記は同氏の見解であって、ファンドの将来の運用成果を約束するものではありません。

コモディティ市況について

1. RICI®は2008年7月に最高値を記録した後、現在は2003年来の低水準にあります。
今後、RICI®(およびコモディティ)は再び中長期的な上昇へ転じるとお考えでしょうか。
また、現在のRICI®の水準は、買い時だとお考えでしょうか。

1987年世界の株式市場は数ヶ月間の間に40%~80%値下がりしました。しかし、これが強気相場の終わりだったのでしょうか。いいえ、この時株式を売った人々は、ひどい間違いをしました。逆に、この時に株式を買った人達はそれから数年間で1,000%ものリターンを得ました。これが現在コモディティの世界で起きているのです。コモディティのファンダメンタルは、引き続き良くなっています。肥料を買うための資金が借りられない農家もあります。食料在庫は最低水準にあります。新たな大規模鉱山を開くための資金は誰も調達できませんので、今後少なくとも15年間は新たな大規模鉱山を見ることはないでしょう。原油の埋蔵量も減少しつつあります。全てのコモディティの供給は依然として減少していますし、新たな供給の見込みもありません。私が知る限り、世界経済の中でファンダメンタルが良い方向に向かっているのは、コモディティだけです。今がコモディティを買う機会です。特に農産物や金属に注目しています。しかし、私は優れたマーケット・タイマーでもありませんし、トレーダーでもありませんので、あてにならないかもしれません。しかし、今と同じことが起きた1987年に株式を買った人は大儲けしました。例えば、アメリカの株式はその5年後に3倍になりました。市場は大きく下落することがあります。人々は、それでも上昇相場は終わりと考えますが、それは間違いです。その後、株価は1,000%も上昇したのです。

2. コモディティの中でも特に有望と思われるものは何でしょうか。

私は、全てのコモディティに注目しています。中でも最近では、農産物と金属を買っています。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

3. 現在多くの国が景気改善策として、大量の紙幣を増刷しています。歴史的には紙幣大量増刷は、インフレを引き起こしていますが、今回も同様にインフレを引き起こすと思われますか。またインフレは、コモディティ価格の上昇につながるとお考えでしょうか。

インフレがコモディティの値段を押し上げるのではなく、コモディティ価格の上昇がインフレを引き起こすのです。大量の紙幣を印刷すれば、物の値段が上がります。全ての国が大量の紙幣を印刷しているのは、世界の歴史上、今回が初めてです。もう既にインフレなのです。嘘を言っている政府もあります。ハンバーガーでも何でも買って御覧なさい、全部値上がりしていることが分かるでしょう。これから全ての物の値段は上がり、事態は悪化するでしょう。

4. ロジャーズ氏は現在の状況下においても、中国株式を保有しているそうですが、それは今後の中国の経済発展・成長を確信しているからでしょうか。

昨年10月と11月に中国株を買い、まだ持っています。私が中国株を買ったのは、中国が強大な債権国で、万が一の場合に備えて貯蓄をしているからです。今まさにその万が一の時になりましたので、中国はそのお金を使っています。私には、彼らは、賢明なお金の使い方を見受けられます。これを考えると他の国よりも中国に投資した方が良いと思うのです。

5. 中国が、価格の下落を受けてコモディティの備蓄を進めています。
これらの政策により需要が増大し、コモディティ価格にとって好材料となるのでしょうか。

中国によるコモディティの備蓄は、賢明な策だと思います。米国債券や米ドルを買うよりも、実物を買う方が良いのです。それが、コモディティの強気相場の端緒となるかは分かりません。しかし、コモディティの市場への供給は減りつつありますので、結局のところ価格は上昇します。私が以前提言したように、日本も中国と同じことをするべきなのです。日本には資源はありません。私が以前に言ったように、債券を買う代わりに、日本が利益を得られ、世界が危機に瀕した時に備蓄として機能するもの、例えば亜鉛・石油・綿等を買うことです。詳しい理由は分かりませんが、日本は依然として米ドルと米国国債を買い続けています。これは全く馬鹿げた、正気の沙汰とは思えないことです。中国の方がずっと賢い行動をとっていると私は思います。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金・保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212（営業日の9:00～17:00）HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

RICI®について

6. ロジャーズ国際コモディティ指数®の、他のコモディティ指数と比較して優れている点、特徴を今一度お教え願えますでしょうか。

ロジャーズ国際コモディティ指数®は、他の指数に比べて、より多くの国において、より多くのコモディティをカバーしています。従って、世界の実態をより反映していますと言えます。S&P GSCI™ 商品指数は、構成比率が石油に偏っています。また、ダウ・ジョーンズAIGコモディティ・インデックスは毎年組み入れ品目が大きく変わります。ですから、そのような商品指数のインデックス・ファンドを保有していると3年後、5年後には一体何に投資しているのか想像もつかないでしょう。ロジャーズ国際コモディティ指数®に投資すれば何に投資したのか、今後何を保有することになるのか、はっきりと分かります。指数の内容が明確で、しかも透明性が高いのです。そして、より多くの国において、より多くのコモディティをカバーしているのです。

以上

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212（営業日の9:00～17:00）HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

ダイワ・オルタナティブファンド・シリーズ “RICI” 連動元本確保型ファンド(豪ドル建)2005-10

お買付けのお申込みはできません。

ファンドの特色

世界の商品先物市場の値動きを反映したパフォーマンスの獲得をめざすとともに、最終評価日における豪ドル建での当初投資元本の確保を図ります。著名な投資家であるジム・ロジャーズ®氏を中心に厳選されたロジャーズ国際コモディティ指数® (RICI®)の騰落率を部分的に反映します。ファンドの最終評価日の豪ドル建での当初投資元本は、取得時においてスタンダード・アンド・プアーズ社においてAA-以上またはムーディーズ・インベスターズ・サービス・インクにおいてAa3以上の格付けを有する高格付債に投資することにより、その確保をめざします。ファンドは、主として公社債に投資しますが、同時に積極運用ファンドへの投資を通じて、世界の商品先物取引(商品先渡取引を含みます)による運用も行ないます。

ファンドにかかるリスクについて

投資信託証券への投資を通じて、主として商品先物取引、内外の公社債など値動きのある証券に投資しますので、これらの価格下落や、発行企業・発行体の経営不安、倒産等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。ファンドは豪ドル建であり、積極運用ファンドは各国の通貨建で取引される商品先物に投資するため、為替レートの変動による影響を受けます。また、ファンドの純資産価格は豪ドルで表示されるため、円貨から投資した場合には、円貨換算した純資産価格は外国為替相場の変動の影響を受けます。したがって、投資家の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。

基準価額の主な変動要因については、次のとおりです。①商品先物取引による運用に伴うリスク ②公社債の価格変動(価格変動リスクや信用リスクなど) ③外国証券への投資に伴うリスク(為替リスクやカントリー・リスクなど) ④その他(解約申込みに伴うリスクや短期金融資産の信用リスクなど)

ファンドにかかる手数料等について

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

直接ご負担いただく費用

- ◆ 申込手数料 お買付けのお申込みはできません。
- ◆ 買戻し手数料 買戻し手数料は徴収されません。

保有期間中に間接的にご負担いただく費用

- ◆ 管理報酬 当初元本(1,000豪ドル)に対して年率1.4%。ほかに、設立費用・登録料、監査費用、有価証券の売買や先物取引の際に発生する費用がファンドから支払われます。また、投資するファンドについて、純資産総額に対して年率1.37%を乗じた額の報酬、設立費用・登録料、監査費用、有価証券の売買や先物取引の際に発生する費用等が支払われます。(その他の費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。)

分類	= ケイマン籍オープンエンド契約型外国投資信託
信託期間	= 平成17年10月25日から平成22年10月29日まで
収益分配	= 無分配
基準価額の算出	= 週1回
ご換金	= 原則として、各取引日の前営業日から起算して4営業日前の日(最終評価日後については、取引日当日)の午後4時30分(日本時間)までに、販売会社に対して買戻しを請求することができます。 ファンドの「取引日」とは、平成17年12月以降の毎月第2土曜日の直前営業日および毎月第4土曜日の直前営業日とします。また、最終評価日(平成22年9月30日)ならびに最終評価日後償還日までの毎営業日を取引日とします。

※「営業日」とは、東京証券取引所、ニューヨークの銀行、ロンドンの銀行、シドニーの銀行、ダブリンの銀行のいずれもが営業している日をいいます。

Daiwa Asset Management (Europe) Ltd

大和投資信託
Daiwa Asset Management

「ダイワ・オルタナティブファンド・シリーズ “RICI” 連動元本確保型ファンド(豪ドル建)2005-10」およびその関連ファンドであるケイマン諸島投資法人 Global Commodity Markets Fund 3 Ltd.(そのサブファンドである「ダイワ “RICI” ポートフォリオ3」を含みます)(以下、当注記において、総称して「ファンド」といいます)はJames Beeland Rogers、Jim Rogers® またはBeeland Interests, Inc.(以下、当注記において、総称して「Beeland」といいます)により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、すべての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index®の決定、構成、算出において大和証券投資信託委託株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格もしくは数量の決定またはファンドが換金されるもしくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与していません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers®」、「Rogers International Commodity Index®」、「RICI Portfolio」および「RICI®」は、James Beeland Rogers、Jim Rogers® または Beeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

ダイワ・オルタナティブファンド・シリーズ “RICI” 連動元本確保型ファンド(豪ドル建)2005-10 取扱い販売会社

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	(社)金融先物取引業協会	(社)日本証券投資顧問業協会	その他
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第108号	○	○	○	
大和証券エスエムビーシー株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第109号	○	○		

上記の販売会社については今後変更となる場合があります。また、新規のお買付けの取扱いを行っていない場合がありますので、各販売会社にご確認下さい。